



わだいき

第68号 平成27年3月26日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

嶺南中学校 第1回卒業式

今年4月に開校した南房総市立嶺南中学校の、第1回卒業式が3月13日（金）に行われました。嶺南中の大きな体育館へ在校生や教職員、来賓や保護者などでいっぱいになり、卒業生79名の巣立ちを祝いました。

卒業証書授与では、卒業生一人一人の成長した姿が見えるよう舞台上で保護者席を向いた後、呼名され証書を手渡されました。はっきりしたよい返事でした。

藤本校長は式辞の中で「皆さんは、嶺南中になってよかったと思えるよう一所懸命に努力してきた。それが嶺南旋風を巻き起こし、新しい歴史を築き始めている」と述べ、感極まり涙をみせながら、この1年間の卒業生の努力・活躍をたたえていました。

来賓祝辞の後、在校生代表の送辞があり「先輩たちが築き上げてきたものをさらに発展させていく」と、誓いました。そして、在校生全員で「明日の空へ」を合唱しました。

卒業生代表の答辞では「様々な行事を振り返りながら『築く』を合い言葉に、学校生活を送ってきた」と述べ、卒業生全員で「旅立ちの日に」を合唱しました。



卒業式全体の様子



卒業生の歌

この後、卒業生が体育祭や文化祭などの行事の思い出を一言ずつ話し、在校生や教職員、家族の皆さんへの感謝の気持ちを伝えていました。

式の終わりには、卒業生や在校生、教職員が校歌を高らかに歌いました。そして、さまざまな思い出を胸に、体育館を後にしました。

卒業生も在校生も、新しい歴史を築こうと努力してきたことがわかる、すばらしい卒業式でした。

南三原小、和田小も卒業式

3月18日（水）に、南三原小学校と和田小学校の卒業式が行われました。両校とも卒業式の会場内は花がいっぱいで、さすが「花の町・和田」と感じました。



南三原小の様子

両校とも卒業生と在校生が対面する形で行われ、小学校最後の顔合わせになりました。両校とも卒業生は25名ずつで、この卒業生と南小、丸小の卒業生が一緒になり、新たな嶺南中の歴史を築き上げることになります。期待しています。



和田小の様子

花園海岸の保安林再生へ

国道 128 号沿いの花園区付近の県有保安林にある黒松が、松食い虫の被害を受けて久しくなります。その保安林を再生させようと、県治山林道協会と県森林土木建設協会の主催により、3 月 3 日（火）に植栽が行われました。この植栽に取り組んだ皆さんは、両協会の会員 14 名や緑のボランティア 26 名のほか、県南部林業事務所や県森林組合安房支所、南房総市役所の関係者などで、総勢約 60 名でした。

植栽した苗木は、黒松が 50 %、マサキが 25 %、トベラが 25 %で、合計 1,000 本を約 3,000 m²の保安林に約 2 時間かけて植えました。この 3 種類の木は常緑樹で、潮風にも強く成長のスピードが違うので、保安林として使われることが多いそうです。参加者は用意された鍬を使い、指定された位置に 1 株ずついねいに植え、最後に苗周辺を足で踏み固めていました。



1 本 1 本ていねいに

今回植えた黒松などが以前の大きさになるには、20 年、30 年とかかるでしょうが、丈夫に育ち、防風に役立ってくれることを期待します。

このような保安林の再生事業は、平成 24 年 11 月にフラワーライン沿いでも行われ、その時は安房拓心高校の園芸・畜産系列の生徒や運動部の生徒たちが協力していました。安房拓心高校生もそうですが、和田地区の子どもたちも今回の植栽のことを覚えていて、この後も自然を大切にする意識を持ち続けてくれたらと思います。

花嫁街道を歩きました

第 5 回歩け歩け大会が 3 月 15 日（日）に、和田町が誇るハイキングコースの一つである「花嫁街道」で行われました。

参加者は地域づくりの会員を含め 55 名で、前日まで雨模様の天気でも心配されましたが、なんとか持ちこたえてくれました。

この街道を初めて歩く方も多く、入り口付近からしばらく続く上り坂に苦戦していました。第 2 展望台までいくと目の前に視界が広がり、登ってきたことを実感していました。

途中途中で休憩を入れ、そこから見えるはずの景色（当日は曇り空）や新百名山についての解説を聞くなどしながら、約 5 時間かけて歩きました。



入口から、さあ～出発

参加者の一人は「花嫁街道というから楽か」と思っていたが、つらかった」と感想を述べていました。

よもぎ餅・さくら餅

今年度第 4 回の料理体験教室は、3 月 17 日（火）にやすらぎを会場に行われました。当初の会場は和田コミュニティセンターの予定でしたが、参加者が多くなったため急きょ会場を変更しました。

今回は旬の食材であるよもぎを使った「よもぎ餅」と、咲き始めた桜の葉を使った「さくら餅」作りでした。

参加者はベテランの主婦が多かったので、講師の話を聞きながら「この時はどうしたらいいの?」「よもぎはいつごろ採るの?」などと、質問しメモしていました。約 2 時間の活動時間でしたが、和気藹々とした雰囲気で作ることができました。

参加者は「お店で買うのとはちょっと違う」「思ったより上手にできた」などと話していました。



あんを小さくまるめて